



米対話



初のニセコ産米試食会

昭和44年度農業まつりは11月22日公民館を会場に開かれました。

今年は新しいころみとして最近の世情からうまい米づくりを目指して第1回ニセコ産米試食求評会が7品種の間で行なわれましたが、食味の投票結果は1位が「ホクセツ」あとは「農林20号」、「ソラチ」、「ウリユウ」、「ホウリユウ」、「ヒメホナミ」、「シオカリ」の順位でした。

学校給食センター完成!!

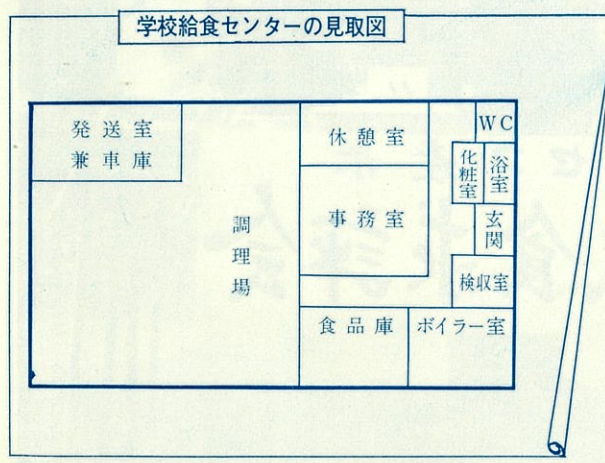
3学期から給食開始



学校給食センターの概要と給食費
 長い間の父兄ならびに関係各位のご要望が各方面のご理解によって、待望のニセコ町立学校児童生徒を対象にした完全給食センターが十一月二十五日完成いたしました。
 センターはニセコ高校入口に建設され、面積二五〇平方メートル(七六坪)工事費八三三万円。設備費はボイラー他八七三万円。近代的、衛生的な施設で管内一のセンターです。
 十二月は機械器具の整備、性能テスト、調理員の実務研修等を行ない明年一月二十日開始の予定です。給食費はつきぎの方式により、月額小学校七〇〇円、中学校八〇〇円と決まりました。

この決定はニセコ町教育委員会の諮問機関として設置された学校給食センター運営委員会(委員構成別掲)によるものです。
 【小学校】1食42円00銭 ×年間給食200日
 【中学校】1食47円88銭 ×年間給食200日

この給食費の内訳は週五日の牛乳、パン、副食材料等で光熱水費、衛生材料等は一切町費負担です。給食費の徴収方法は保護者が農協組合員については同農協組助、北海道ニセコ支店加入者については機関を利用したいと考えて現在各位のご了解を得るため諸準備を進めております。よい子たちの健康増進、ご家庭の栄養改善に大きな効果をおぼるために毎月献



- 立予定表を児童生徒を通じて配付いたしますのでよくごらんになって、お気付の点は学校を通じて、また直接給食センターにご連絡されれば幸いです。近く詳しい施設の内容をお知らせいたしますが、この施設は皆様のものといえるわけです。どうかついでの際にお立ち寄り見学下さい。
- ニセコ町学校給食センター運営委員会構成
- 会長 遠藤 京作
 - 副会長 古館 行夫
 - 理事 新田清太郎、上田 稔、大木 勉、菊地 昌子、豊本 綱市、北村 朝光、高木 嘉雄、委員 松田 武義、森崎 義美、岡田 勝見、吉原 巖、河合 秀雄
- ニセコ町学校給食センター職員
- センター長 高木 清
 - 栄養士 森 美智子
 - 運転手 島原 正義
 - 調理員 四名
- 学校給食センター
 電話 二〇九番
 有線 二七二五番

町の人事

- 十一月十日付
 - 住民係長(衛生係長) 森脇 春己
 - (国民健康保険係長) 横山 利雄
- 十一月五日付
 - 庶務係長(財務係長) 黒沢 義夫
 - 庶務係(財務第一係) 渡辺 富雄
 - 財務係長(財務第二係長) 齊藤 正一
 - 税務第一(第一係長) 沼田 三美
 - 税務第一(第二係長) 玉井外二郎
- 十一月十日付
 - 土木係兼水道係長 酒井 拓司
 - (土木係兼水道係) 田中 一男
 - 土木係兼建築係水道係(農林係兼商工係) 田中 一男

栄養調査の結果まとまるアンケート

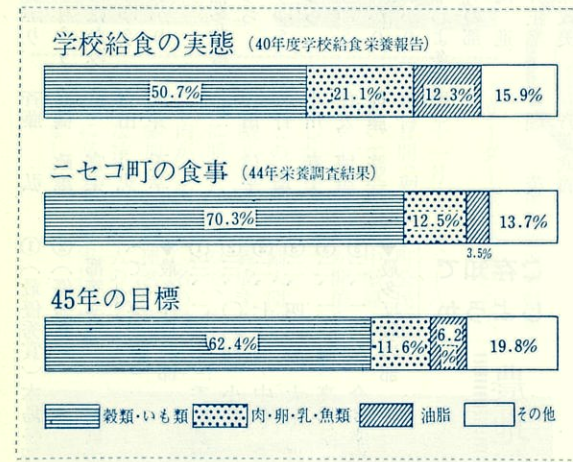
献立作成の基礎

いよいよ三学期から学校給食が実施されますが、この実施に先立ち、学校給食センターでは、献立作成の基礎とするため成長期にある中学生(P、T、Aの乙会員)三三七名を対象として栄養調査を行いました。このほど、結果がまと

〇もつと必要なカロリー

栄養調査では、調査実施期間を七月五日〜九日に定め、五日間の毎日の食事に ついて献立名と食べた食品を調査しました。中学生が一日に必要な栄養所要量は三、五〇〇カロリーと言われていますが、この調査の結果では、一、三七九カロリーと低く、ま

学校給食と家庭の食事の比較



た、この所要量の多くは米から摂取している状態です。図表は、学校給食と家庭の食事を比較したものです。この図表からもわかるように、学校給食は家庭の食事に比べ穀類からの熱量摂取率が低く、他の食品からの摂取率が高いので栄養的につりあいのとれた食事と言えます。

に、小魚、海藻類のカルシウム、強化米、強化麦のビタミンB₁、ビタミンB₂、食用油の脂肪の摂取が少なく、牛乳のカルシウム、肉類の蛋白質の摂取が比較的少ないので、これらの点を考慮し、学校給食に活用させていきたいと思います。嗜好調査の結果はラーメン、カレーライス、ソーセージ等が圧倒的に好きな料理、食品で、いろいろな食品は、にんじん、ピーマン、長ねぎ、玉ねぎ、チーズ等刺激の強い食品でしたのでこれらの点も考慮し献立作成に役立たせていき

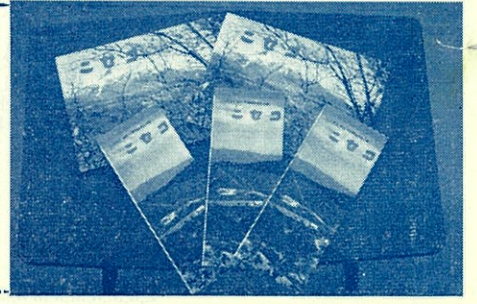
家庭での調理法をひと工夫

おにも農家の家庭では、豊富にある野菜等をいつも手元に置き、調理法をもうひと工夫することにより、①食事内容も豊かになり、自然に②栄養のバランス、③栄養量もよくなるものです。

たとえば、野菜を浸し物やみそ汁ばかりに入れないで食用油で炒(いた)めたり、和え物にしたり、ご飯にポリライスをビターアールを強化したり、肉類も週に一度のジギスカンだけにたよっている傾向が多いので、週に三回、一人当り十五〜二十グラムをとるよにしたり牛乳一本(コーヒ1牛乳を除く)卵一個を毎日摂取するようにすることが望ましいです。また味つけの面では、家庭の味を学校給食に要求するのではなく、学校給食の味を家庭の味に近づけていただきました。

ニセコ町をPR

昭和三十四年版、町勢要覧と観光リーフレットができてきました。町勢要覧は大きさがB5版、表紙と本文一部がカラーで四十五ページ、一千部作成。観光リーフレットは、大きさがB3版、オールカラーで一萬五千部を作成。これらは、ニセコ町の情勢と、ニセコの観光を紹介したもので、今年度中に町内外に配布され、ニセコ町のPRに役立ちます。



昭和44年度

農業まつり開催される

農業功績者に感謝状

共励会優秀者に賞状を贈る



十一月二十二日、公民館において昭和四十四年度農業まつりが開催され、ニセコ米試食会、新穀感謝祭、多収穫共励会表彰式、農業展示会などの各種行事を行い盛大に終了いたしました。農業功績者、多収穫共励会優秀者は次のとおりです。

- ◎表彰
 (農業機械共同利用組合)
 ・豊里営農機械化事業 実践組合
 ・宮田地区トラクター利用組合

◎感謝状
 (種子馬令しよ防疫補助員)
 南 壬子郎 四宮 末吉
 (農業改良普及事業二十周年記念)
 菅原精吉 大越三郎
 藤井次吉 野村武雄
 ニセコ地区農業改良普及所

- ◎賞状
 (水稲健苗育成)
 ▼ハウスの部
 ①しおかり 三橋 博
 ②そらち 佐藤福太郎
 ③ひめほなみ 牧野 幹夫
 ④しおかり 佐藤 許一
 ⑤うりゆう 田中市太郎
 ⑥ほうりゆう 大槻 茂松
 ▼トンネルの部
 ①うりゆう 吉岡 明男

- ◎賞状
 (酪農部門)
 ▼飼料作物多収穫
 総合
 ①高橋 実 ②堀 力夫
 ③木島 勝
 ④山田征猛
 ⑤山田征猛 ⑥山田征猛
 ⑦山田征猛 ⑧山田征猛
 ⑨山田征猛 ⑩山田征猛
 ⑪山田征猛 ⑫山田征猛
 ⑬山田征猛 ⑭山田征猛
 ⑮山田征猛 ⑯山田征猛
 ⑰山田征猛 ⑱山田征猛
 ⑲山田征猛 ⑳山田征猛
 ㉑山田征猛 ㉒山田征猛
 ㉓山田征猛 ㉔山田征猛
 ㉕山田征猛 ㉖山田征猛
 ㉗山田征猛 ㉘山田征猛
 ㉙山田征猛 ㉚山田征猛
 ㉛山田征猛 ㉜山田征猛
 ㉝山田征猛 ㉞山田征猛
 ㉟山田征猛 ㊱山田征猛
 ㊲山田征猛 ㊳山田征猛
 ㊴山田征猛 ㊵山田征猛
 ㊶山田征猛 ㊷山田征猛
 ㊸山田征猛 ㊹山田征猛
 ㊺山田征猛 ㊻山田征猛
 ㊼山田征猛 ㊽山田征猛
 ㊾山田征猛 ㊿山田征猛

- (水稲多収穫)
 ①そらち 大田 信平
 ②うりゆう 牧野 環
 ③うりゆう 小川 春美
 ④しおかり 住友 博康
 ⑤しおかり 佐藤 許一
 ⑥しおかり 木村 博
 (馬令しよ多収穫)
 ①紅丸の部 堀 茂
 ②坪井正幸 齊藤武義
 ③久保政美
 ④内田嘉雄

- ①しおかり 齊藤 弘
 ②ほうりゆう 高橋 政雄
 ③ひめほなみ 辻 富栄
 ④うりゆう 吉田 忠
 ⑤しおかり 坪井 正幸
 ⑥しおかり 堀 茂
 ⑦しおかり 齊藤武義
 ⑧しおかり 堀 茂
 ⑨しおかり 齊藤武義
 ⑩しおかり 堀 茂
 ⑪しおかり 齊藤武義
 ⑫しおかり 堀 茂
 ⑬しおかり 齊藤武義
 ⑭しおかり 堀 茂
 ⑮しおかり 齊藤武義
 ⑯しおかり 堀 茂
 ⑰しおかり 齊藤武義
 ⑱しおかり 堀 茂
 ⑲しおかり 齊藤武義
 ⑳しおかり 堀 茂
 ㉑しおかり 齊藤武義
 ㉒しおかり 堀 茂
 ㉓しおかり 齊藤武義
 ㉔しおかり 堀 茂
 ㉕しおかり 齊藤武義
 ㉖しおかり 堀 茂
 ㉗しおかり 齊藤武義
 ㉘しおかり 堀 茂
 ㉙しおかり 齊藤武義
 ㉚しおかり 堀 茂
 ㉛しおかり 齊藤武義
 ㉜しおかり 堀 茂
 ㉝しおかり 齊藤武義
 ㉞しおかり 堀 茂
 ㉟しおかり 齊藤武義
 ㊱しおかり 堀 茂
 ㊲しおかり 齊藤武義
 ㊳しおかり 堀 茂
 ㊴しおかり 齊藤武義
 ㊵しおかり 堀 茂
 ㊶しおかり 齊藤武義
 ㊷しおかり 堀 茂
 ㊸しおかり 齊藤武義
 ㊹しおかり 堀 茂
 ㊺しおかり 齊藤武義
 ㊻しおかり 堀 茂
 ㊼しおかり 齊藤武義
 ㊽しおかり 堀 茂
 ㊾しおかり 齊藤武義
 ㊿しおかり 堀 茂

①(最優秀賞) 木島与四松
 ②(優秀賞) 高橋清一
 都築幸三
 (てん菜増産)
 ▼最多作付の部
 ①三、二八ha 香田真之輔
 ②三、〇四ha 小島 三郎
 ③二、七〇ha 中野 秀雄
 ④二、四四ha 大栗 岩夫
 ⑤二、二三ha 高橋 進
 ⑥二、二〇ha 今井幸次郎
 ▼最多反収の部
 ①佐竹光雄
 ②木島与四松 山上 広
 ③中野箕之市 堀 勝英
 田中重太郎
 ▼最多出荷の部
 ①香田真之輔
 ②小島 三郎 山口利男
 ③大栗 岩夫 川原由松
 ▼団体の部
 ①光栄組合 ②東 組合
 ③羊蹄組合 ④福井組合
 ⑤宮田組合

ご存知でしょうか 農地転用には許可を

最近、植林のための苗木の申込みがなされているようですが、農地(田、畑、採草放牧地)に無断で植林したり、住宅を建てることは違反行為です。農地には転用許可基準というものがあつて判断することになります。農地には第一種から第三種まで区分があるので紹介します。

◎第一種農地
 農地のうち市街地から離れ、農業経営を維持していかなければならない生産力の高い土地。

◎第二種農地
 市街地のうちに点在している農地または、市街地の

近くで近いうちに住宅や工場などが建つと思われような土地。

◎第三種農地
 前記二つの中間農地以上のように区分して植林住宅など農地以外のものに利用する場合は第三種農地は許可されますが、第一種第二種農地の場合、知事の許可が必要となります。無断で転用した場合は農地法第九十二条に基づき三年以下の徴せられたは十万円以下の罰金に処せられることになっていきますからご注意ください。

転用計画をおもひの方は事前に各受持ち農業委員、農委事務局にご相談ください。

町道民税・国民健康保険税の納期について
 十月二十五日は町道民税及び国民健康保険税の最後の納期です。納税者の皆さん、忘れず納税組合を通じて一括納付されますようお願いいたします。

毎月10日 相談日 農業
 完納は義務です 町の誇りです
 総務課税務係

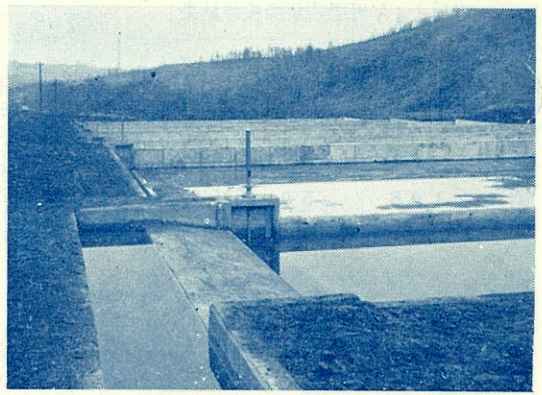
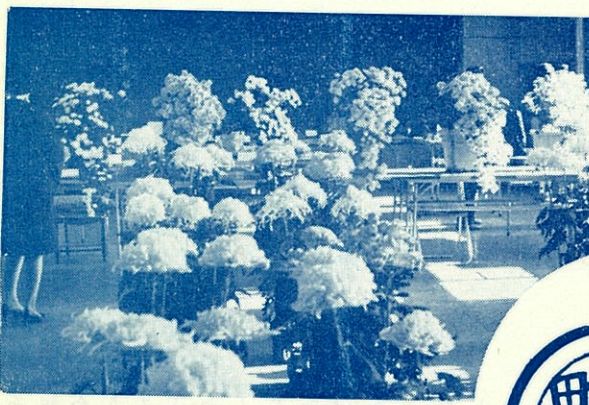


恵まれない町民のために、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

文化の祭典

ひらかれる

十一月三日々文化の日々から十五日まで、ニセコ町公民館を会場に「文化まつり」が開催されました。詩歌吟道大会、児童生徒作品展、開拓資料展、芸能発表会、各種展示会と町内多数の文化サークルが参加して多彩な行事がくりひろげられ、観覧者の目をみはらせていました。中でも、ことし初めて行なわれた「鑑賞石展」には美しく珍しい石が百点余りも陳列され、好評を得ていました。



道営温水溜池工事完成

農業構造改善第二次計画事業(四三年、四五年)は昆布地区において実施、本年度事業分の圃場整備(四四、五ha四六、三〇〇千円)と道営温水溜池工事(一ヶ所一〇、〇〇〇㎡三二、〇〇〇千円)が十一月をもつて完成しました。明年度はいよいよ近代化施設の導入と換地処分が行なわれ本町の一大穀倉地帯が誕生します。



公営住宅完成

有島地区に二〇戸
 去る六月二十四日より、有島地区に建設していた公営住宅は、予定通り十月二十四日全戸完成いたしました。

この住宅に対する入居申込者は三七名おり、入居者選考委員会において決定された入居者は、喜びの内に二十五日よりそれぞれ引越を行ないました。

本年建設した住宅は、第一種が十二戸、第二種が八戸でありこの中には本町で初めて建設した三リットル(今までは二リットル)の住宅が五戸建てられております。

後志管内中堅婦人リーダー養成講座ひらく

十一月十七日、十八日の二日間、ニセコ町公民館において後志管内中堅婦人リーダー養成講座が開催されました。

この講座は、婦人団体の中堅リーダーを養成するために開かれたもので、後志管内から約一〇〇名の婦人が参加し、団体運営の基礎的な技術と、婦人の健康管理に必要な体育実技を修得しました。



年末・年始の交通事故をなくそう



冬の安全運転の方法
 ・雪路での交差
 雪や氷のわたちによつて、路面抵抗が変わると、ハンドル操作に関係なく差動機が働き、横滑りの原因になります。

車体の動きに合わせて、ハンドルをこまかく操作し修正します。

・曲り角の通行
 曲り角では、エンジンブレーキを使い徐行します。

・踏切の通過
 踏切では変速操作をしてはいけません。変速操作の失敗等からエンストしたり、駆動輪が空転することがあります。

・降雪中の通行
 降雪中は、視界が悪いので徐行して安全を確認することです。

前照灯、霧灯、尾灯などにより自車の進行方向を他車に知らせることが大切です。

